

エコロジカル フットプリントって？

「エコロジカル・フットプリント」は、人間生活がどれほど自然環境に依存しているかを伝える指標のことを指します。

- ・ 化石燃料の消費によって排出される二酸化炭素を吸収するために必要な森林面積
- ・ 道路、建築物等に使われる土地面積
- ・ 食糧の生産に必要な土地面積
- ・ 紙、木材等の生産に必要な土地面積

(地球の自然生態系を踏みつけた足跡の大きさ)

「持続可能な未来をつくるエコロジカル・フットプリント」(環境省より)

日本では、**68%が家計分野**。その内「食」「住居」「交通」が**75%を占めている**。

個々人の行動を変えることで資源の無駄をなくせます。

2021年のデータでみると、世界の国々が(先進国も開発途上国含めて)今の生活を続けるには、1.75個の地球資源が必要です。地球資源1個分を超え、7月29日には地球資源の1年分を食い尽くしたことになります。

日本では地球**2.8個分**食い尽くしている

この数値は、国により国内でも各都道府県により違ってきます。

計算式 人口×1人当たり消費×生産・廃棄効率

私たち、消費者として出来ることは

太陽光、風力等自然再生エネルギーを利用する。電気会社を選ぶ。

衣類のリフォーム、リサイクルショップの利用など

住んでいる自治体の環境政策の評価

環境政策をしっかりと実行している候補者への投票。統一自治体選挙

では、候補者の声を聴くチャンス

環境活動への参加

食品ロスを減らし、なくしていく。

(※イラスト2点は、ハイムーン工房 高月紘さん)

企業が出来ること

再生エネルギー会社と契約を切り替える/エシカル商品の開発・販売/商品の需要供給を見極めて、製造した食品のロスを減らしていく/責任ある調達方針の設定/ 環境活動への協賛・寄付・社員の参加

自治体として

街のエコロジカル・フットプリントを見える化し、市民へ提案する

個人の行動を変えることで出来るので、各団体のプラットフォームづくりへの支援と啓発活動を市民団体と共に行っていく。



株式会社・ハイムーン工房は1994年設立の株式会社です